



「おくたま清流塾」

東京都のへき地医療機関で行う総合診療研修プログラム

(日本専門医機構認定 総合診療専門医養成プログラム)

(日本プライマリ・ケア連合学会認定 新・家庭医療専門医養成プログラム)

目の前に広がる鮮やかな新緑の緑。耳を楽しませてくれる川のせせらぎ。頬を伝わる爽やかな風。

新宿から電車で約 2 時間、ここ奥多摩は東京都とは思えない大自然の広がる風光明媚な土地です。このような素晴らしい自然の中、温かい住民の方々に囲まれながら、地域医療を守る使命を担うここ奥多摩病院で総合診療を学べるプログラム、それが「おくたま清流塾」です。



●プログラムの概要

このプログラムは日本専門医機構認定の総合診療専門医、日本プライマリ・ケア連合学会認定の新・家庭医療専門医を目指すための後期研修プログラムです。総合診療専門医プログラムは研修期間を 4 年間、新・家庭医療専門医プログラムは研修期間を 2 年間として、両プログラムの同時履修も可能となっています。



奥多摩町は東京都の最西北部に位置し、面積は東京都の1割に及び、森林面積が94%を占める山間へき地です。人口は4,800人余り、高齢化率は50%を超えます。奥多摩病院は町立の医療機関として、日常の外来診療・訪問診療を通じてプライマリケアを担う“地域の診療所”、東京都指定二次救急医療機関としての“救急病院”、病床を有して入院診療を行う“地域の小病院”など、地域住民の皆さんの健康を守る多彩な顔を持った医療機関です。2016年7月からは認知症疾患医療センター(地域連携型)の指定を受け、2019年3月には地域包括ケア病床6床を開床し、当院の役割にますます拡がりを見せているところです。



当院においては、疾患の多様性もさることながら、患者さんの年齢、性別、家族や地域とのかかわりなど様々な社会的背景も考慮しながらの医療の提供が必要とされます。この奥多摩病院で総合診療専門研修Ⅰと選択によっては総合診療専門研修Ⅱの研修を行い、1～2年間にわたり一人一人の地域住民の皆さんに継続的かつ包括的なケアを提供する中で、プライマリケアに必要な医療技術、精神を学ぶことができます。奥多摩病院は町内の2つの限界集落に出張診療所を持ち、地域に根差した診療所研修も同時に行えます。



また、別プログラム「地域医療のススメ」により研修の質が担保されている、地域医療振興協会の東京北医療センター、練馬光が丘病院、台東区立台東病院において領域別研修、総合診療専門研修Ⅱを行うことにより、より質の高い研修プログラムを履修できます。2022年度からは西多摩医療圏の中核病院として奥多摩の地域医療を支える青梅市立総合病院も連携病院となり、医療圏内の連携も深く学べる構成となりました。同じく山間へ

き地医療機関である檜原診療所で研修を行うことも可能となっています。

全ての研修を東京都内で行うため、東京都地域枠医師の義務年限内勤務に対応していることも特徴の一つです。



●基本情報



プログラム名	「おくたま清流塾」 東京都のへき地医療機関で行う 総合診療研修プログラム
プログラム責任者	奥多摩病院 院長 井上 大輔
主な研修先 医療機関	奥多摩町国民健康保険 奥多摩病院 地域医療振興協会 東京北医療センター 地域医療振興協会 練馬光が丘病院 地域医療振興協会 台東区立台東病院 青梅市立総合病院 檜原診療所
プログラム修了後に 取得可能な資格	日本専門医機構 「総合診療専門医」 日本プライマリ・ケア連合学会 「新・家庭医療専門医」

●ローテーション例

1年目	練馬光が丘病院:領域別研修(内科)
2年目	練馬光が丘病院:領域別研修(小児科・救急科)
3年目	奥多摩病院:総合診療専門研修Ⅱ
4年目	奥多摩病院:総合診療専門研修Ⅰ



●応募要項

応募資格	2023年3月31日までに初期臨床研修修了(見込)の医師
募集予定人数	1～2名
選考方法	面接
試験日時	随時
応募書類	健康診断書、研修申込書 必要書類を後日送付しますので、記入の上、下記応募連絡先まで返送してください。
応募締切	お問合せ下さい
応募連絡先 問合せ先	奥多摩町国民健康保険 奥多摩病院 院長 井上 大輔 〒198-0212 東京都西多摩郡奥多摩町氷川1111 TEL:0428-83-2145 FAX:0428-83-8318 E-mail: naika2@town.okutama.tokyo.jp

●プログラム統括責任者より一言



当院は山間へき地にある小さな病院ですが、外来医療、入院医療、在宅医療といった多彩な機能を有する上に、二次救急指定病院として救急医療を実践し、更に認知症疾患医療センター（地域連携型）としての役割も担い、様々な手段で地域の人々の暮らしを支えています。

奥多摩は心温かい住民の方々と雄大な自然が大変魅力的な場所です。医師として“病”を癒すことは基本ですが、多様な方法を尽くして“人”を癒す医療を学びたい気概あふれる皆様をお待ちしております。

共に頑張りましょう。

奥多摩病院 院長 井上 大輔